

CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver
 福倉小学校

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)2010年追補
 ■評価ソフト: CASBEE-NCb_2010mpi&bei(v

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q1 建築物の環境品質								3.0
Q1-1 室内環境								2.9
1 音環境		2.3	0.15					2.3
1.1 騒音		3.0	0.40					
1 室内騒音レベル		3.0	1.00	3.0				
2 設備騒音対策								
1.2 遮音		2.4	0.40					
1 開口部遮音性能		1.0	0.30	3.0				
2 界壁遮音性能		3.0	0.30	3.0				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	0.20	3.0				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	0.20	3.0				
1.3 吸音		1.0	0.20	3.0				
2 温熱環境		2.6	0.35					2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50					
1 室温		3.0	0.60	3.0				
2 負荷変動・過熱制御性								
3 外皮性能		3.0	0.40	3.0				
4 ゾーン別制御性		3.0						
5 湿度・湿度制御								
6 露点制御								
7 断熱外皮壁に対する取組								
8 監視システム								
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0				
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0				
3 光・視環境		3.3	0.25					3.3
3.1 昼光利用		4.2	0.30					
1 昼光率	窓を大きくとり、明るい教室となるよう計画した。	5.0	0.60	3.0				
2 方位別開口				3.0				
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0				
3.2 グレア対策		3.0	0.30					
1 遮光器具のグレア								
2 昼光制御		3.0	1.00	3.0				
3 映り込み対策								
3.3 照度		3.0	0.15	3.0				
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0				
4 空気質環境		3.2	0.25					3.2
4.1 発生源対策		3.0	0.50					
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0				
2 アスベスト対策								
3 タバコ対策								
4 レジオネラ対策								
4.2 換気		3.0	0.30					
1 換気量		3.0	0.33	3.0				
2 自然換気性能		3.0	0.33	3.0				
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	3.0				
4 給気計画								
4.3 運用管理		4.0	0.20					
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50					
2 喫煙の制御	教育委員会と学校のヒアリングにより、建物全体の禁煙を確認し	5.0	0.50					
Q2 サービス性能			0.30					3.2
1 機能性		3.0	0.40					3.0
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40					
1 広さ・収納性		3.0						
2 高度情報通信設備対応		3.0						
3 バリアフリー計画		3.0	1.00					
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30					
1 広さ感・景観	広さ、開放感のある教室となるよう、天井高さはすべて2.75mとし	5.0	0.50					
2 リフレッシュスペース		3.0						
3 内装計画		1.0	0.50					
1.3 維持管理		3.0	0.30					
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50					
3 衛生管理業務								
2 耐用性・信頼性		3.5	0.31					3.5
2.1 耐震・免震		3.8	0.48					
1 耐震性	総合耐震計画基準による構造体の耐震安全性をⅡ類とした。	4.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		3.4	0.33					
1 躯体材料の耐用年数	品確法による等級3の性能を確保する計画とした。	5.0	0.23					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.23					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.15					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23					

2.4 信頼性			3.0	0.19			
1	空調・換気設備		3.0	0.20			
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20			
5	通信・情報設備		3.0	0.20			
3 対応性・更新性			3.4	0.29			3.4
3.1 空間のゆとり			3.4	0.31			
1	階高のゆとり		3.0	0.60			
2	空間の形状・自由さ	コア、設備スペースを可能な限り外壁側に配置した。	4.0	0.40			
3.2 荷重のゆとり		許容荷重を建築法で定める値の20%増とする計画とした。	4.0	0.31			
3.3 設備の更新性			3.0	0.38			
1	空調配管の更新性		3.0	0.17			
2	給排水管の更新性		3.0	0.17			
3	電気配線の更新性		3.0	0.11			
4	通信配線の更新性		3.0	0.11			
5	設備機器の更新性		3.0	0.22			
6	バックアップスペース		3.0	0.22			
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30			3.1
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30			3.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.5	0.30			3.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	遺跡を保存する等、地域文化継承への寄与を図る計画とした。	4.0	0.50			
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50			
LR 建築物の環境性能			-	0.40			3.4
LR1 エネルギー			-	0.40			3.6
1 建物の熱負荷抑制		モデル建物法による計算結果を入力した。	4.0	0.30			4.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.20			3.0
2.1	自然エネルギーの直接利用		2.0	0.50			
2.2	自然エネルギーの変換利用	屋上に太陽光発電装置を設置する計画とした。	4.0	0.50			
3 設備システムの高効率化		モデル建物法による計算結果を入力した。	4.0	0.30			4.0
集合住宅以外の評価(ERRIによる評価)		ERR換算値=21%	4.0				
集合住宅の評価							
4 効率的運用			3.0	0.20			3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50			
4.2	運用管理体制		3.0	0.50			
LR2 資源・マテリアル			-	0.30			2.9
1 水資源保護			3.0	0.15			3.0
1.1	節水		3.0	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67			
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.33			
2 非再生性資源の使用量削減			2.6	0.63			2.6
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.07			
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24			
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20			
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20			
2.5	持続可能な森林から産出された木材	木材使用総量のうち約25%を京都府内産木材とする計画とした。	4.0	0.05			
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.24			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.22			3.6
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.32			
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.68			
1	消火剤		-	-			
2	発泡剤(断熱材等)	発泡剤を用いた断熱材を使用していない。	5.0	0.50			
3	冷媒		3.0	0.50			
LR3 敷地外環境			-	0.30			3.7
1 地球温暖化への配慮		躯体の長寿命化、モデル建物法による計算結果等による。	5.0	0.33			5.0
2 地域環境への配慮			3.1	0.33			3.1
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.6	0.25			
1	雨水排水負荷低減		-	-			
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.33			
3	交通負荷抑制	駐車台数、駐輪台数は教育委員会と学校のヒアリングを元に計画	5.0	0.33			
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.33			
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33			3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
1	騒音		3.0	1.00			
2	振動		-	-			
3	悪臭		-	-			
3.2 風害・砂塵・日照阻害の抑制			3.2	0.40			
1	風害の抑制		3.0	0.60			
2	砂塵の抑制		3.0	0.20			
3	日照阻害の抑制	敷地内北側に駐車場を計画したため、敷地外への日照阻害は少	4.0	0.20			
3.3 光害の抑制			3.7	0.20			
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	公告物照明は行わない計画とした。	4.0	0.70			
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			